

DentalX 頭書き連動システム

第1版 2009.07.21



はじめに

本書はDental Xをご使用のお客様へ向けての歯科システムでの手順書となっておりますので、内容をご確認くださいようお願い致します。

※本書中に使用している参考画面は、機種により多少異なりますのでご了承ください。

 日立メディカルコンピュータ株式会社

Contents

電源ON	2
電源OFF	3
患者情報登録・変更	4
【患者情報再送】について	5
「Dental Xに接続できません」とメッセージが表示された場合	6
「患者頭書き連動情報に不一致が発生しています」と表示された場合	6

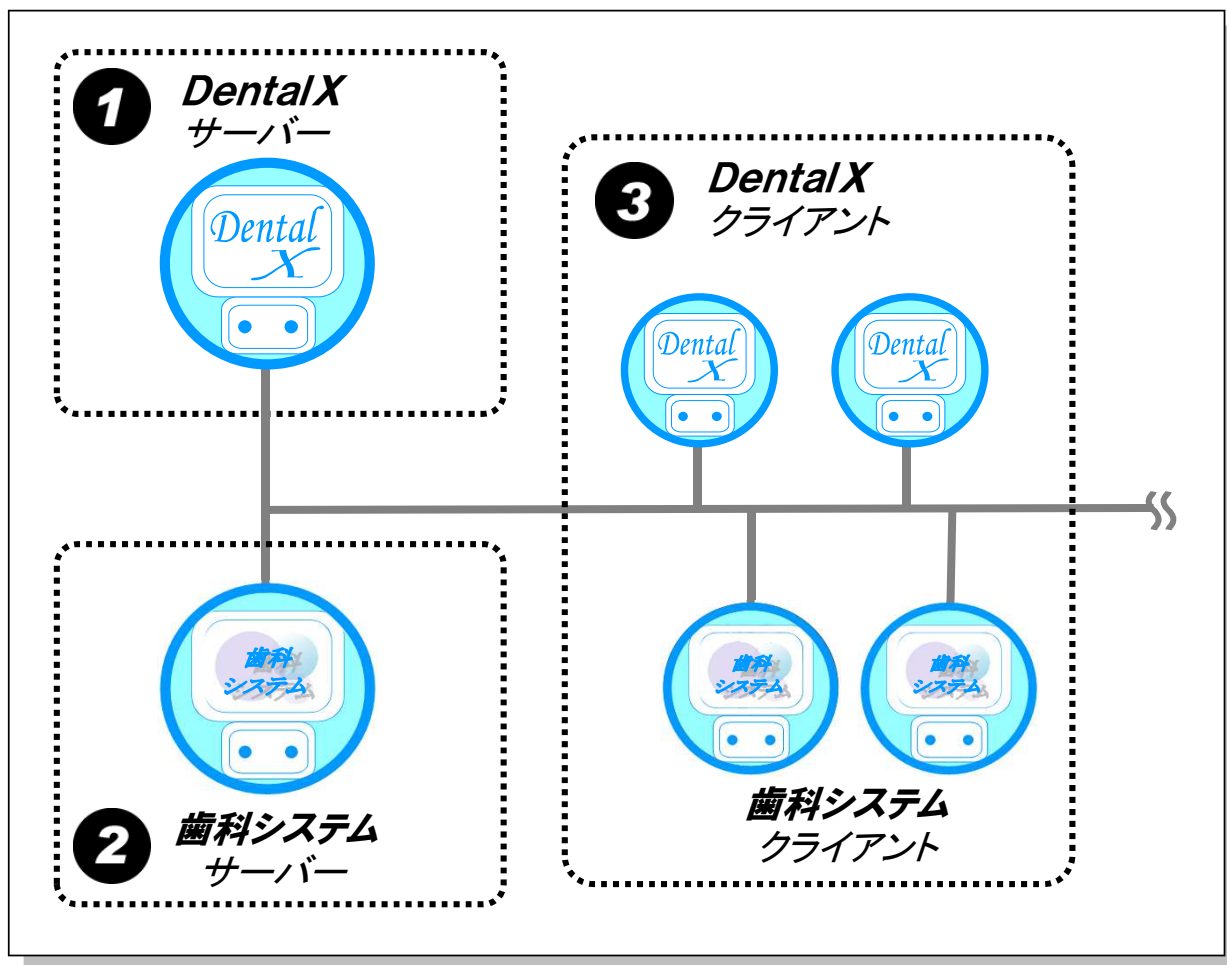
電源ON



電源ON時の注意点

- LANの場合は必ずサーバー→クライアントの順で電源をONにしてください。
- Dental X を接続している場合は Dental X から電源をONにしてください。
その後、歯科システムの電源をONにしてください。
- プリンタは使用時に電源をONにします。

電源ONの順番



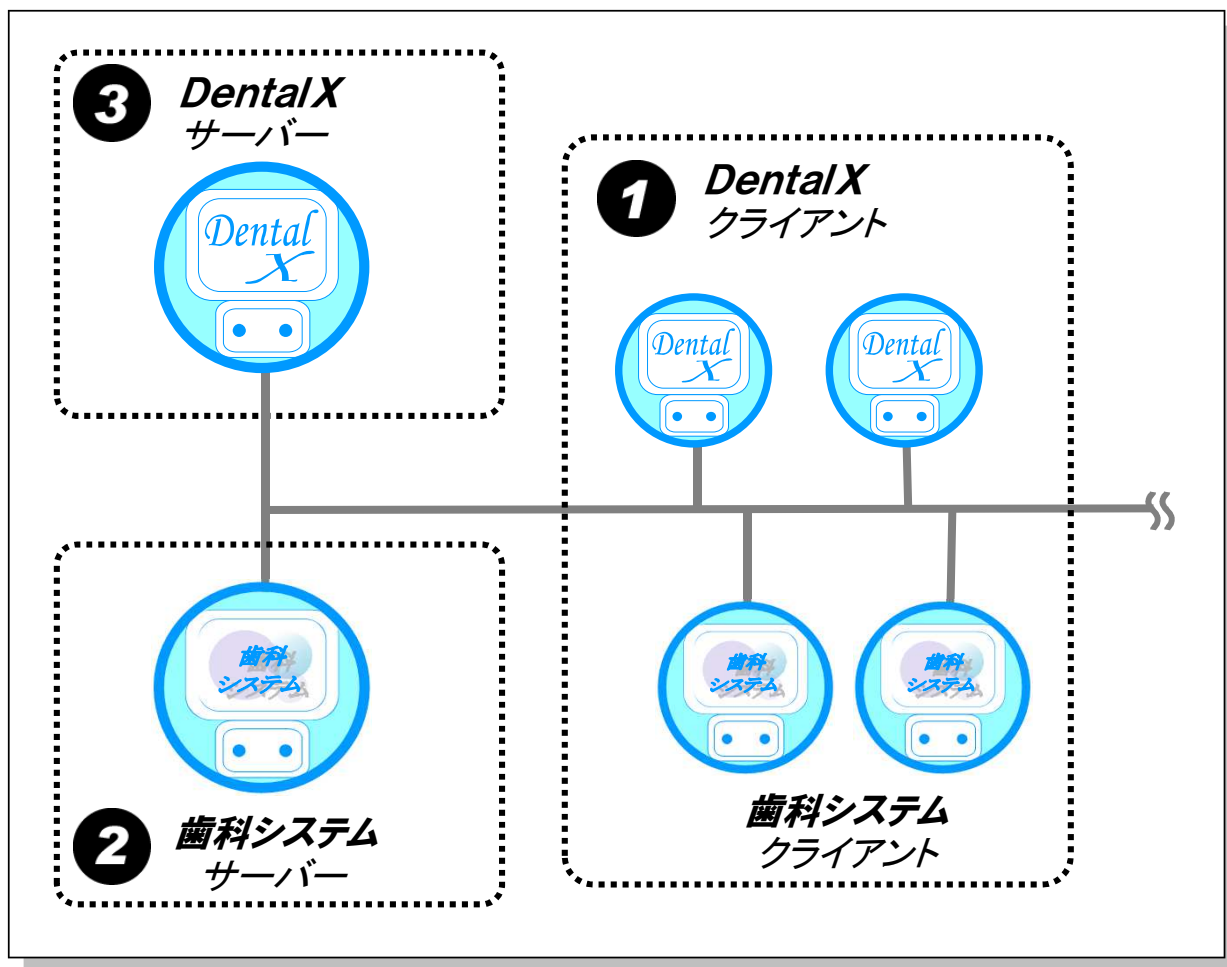
電源OFF



電源OFF時の注意点

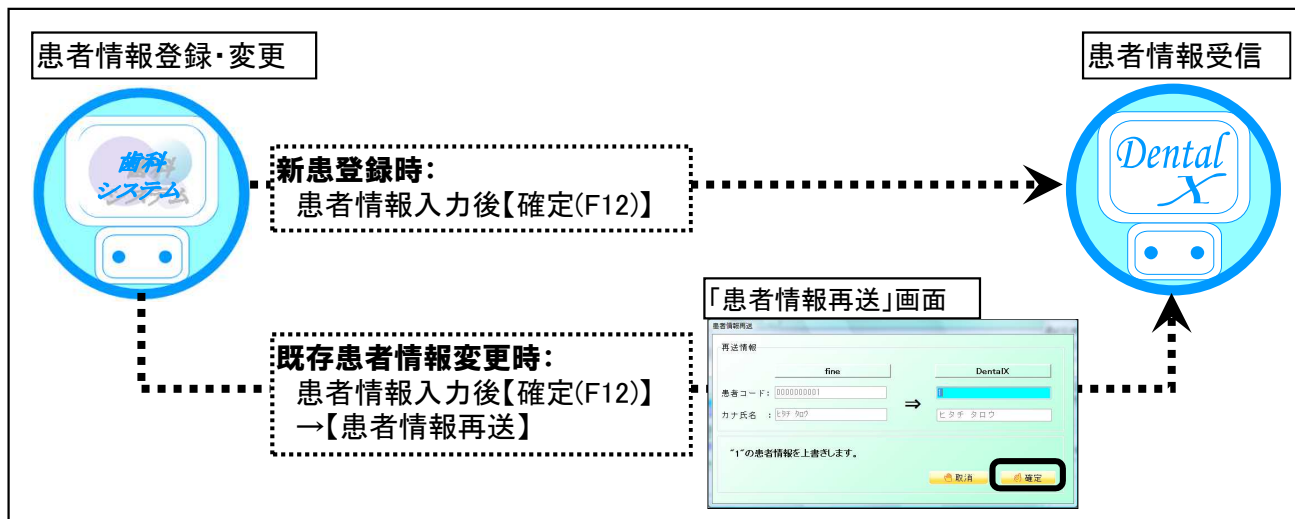
- LANの場合は必ずクライアント→サーバーの順で電源をOFFにしてください。
- Dental X を接続している場合は歯科システムの電源をOFFにしてください。
その後、Dental X の電源をOFFにしてください。

電源OFFの順番



患者情報登録・変更

患者情報の登録・変更は歯科システムで行います。



● 歯科システム: 【カルテ1号用紙】タブ

The screenshot shows the 'カルテ1号用紙' (Form 1 Medical Record) tab in the dental system. It displays a form for patient information, including fields for patient code, name, date of birth, sex, and insurance details. A callout box points to the 'カルテ番号入力欄' (Medical Record Number Input Field), which is highlighted. The form also includes sections for '保険者番号' (Insurance Number) and '診療科目' (Medical Specialty).

歯科システム	DentalX:「受付」画面	
患者コード／カルテ番号※	カルテNo	半角10文字まで
氏名	ふりがな	全角15文字まで (全角ひらがなに変換)
	名前	全角15文字まで (旧漢字・外字は全角空白に変換)
生年月日	生年月日	半角10文字
性別	性別	全角1文字

※カルテ番号連動時

注意 歯科システムの患者コード(カルテ番号)は10桁ですが
DentalXのカルテNoの桁数の設定に合わせて上書きし

歯科システム	DentalX:「受付」画面	
住所	郵便番号	半角8文字
	住所	全角63文字まで
電話番号1	電話番号	半角19文字まで
初来院日	初診来院日	半角10文字
電話番号2	携帯番号	半角19文字まで
Eメール	E-Mail	半角39文字まで
Eメール※	携帯Mail	半角39文字まで

※「携帯番号メール」チェック時



「住所」「電話番号1」「電話番号2」「Eメール」は必須入力項目ではありませんが、入力すると、【確定(F12)】または【患者情報再

【患者情報再送】について

歯科システムで登録・変更後、【患者情報再送】をクリックすると **DentalX** へ再送（上書き）されます。

●【患者情報再送】

窓口業務：【患者情報】タブにて登録・変更した患者情報をDentalXへ再送（上書き）するには【患者情報再送】をクリックしてください。

Point
窓口業務の画面右下のボタンが【患者終了(F12)】表示となっている(下記参照)時、【患者情報再送】がクリック可能となります。

※【患者終了(F12)】表示

- ・既存患者呼び出し時
- ・新患登録【確定】時

注意 新患登録後【確定(F12)】すると、自動で再送されますので【患者情報再送】をクリックする必要はありません。但し、【確定(F12)】後、患者情報の内容を変更した場合は再度【確定(F12)】後、【患者情報再送】をクリックしないとDentalXへ再送（上書き）されません。

【患者情報再送】をクリックすると、「患者情報再送」画面が表示されます。「再送情報」の内容を確認し、【確定(F12)】をクリックすると、DentalXへ歯科システムの患者情報が再送（上書き）されます。

※カルテ番号連動時は「患者コード」が「カルテ番号」と表示



【取消(F1)】をクリックすると歯科システムの患者情報をDentalXへ再送（上書き）せずに終了します。

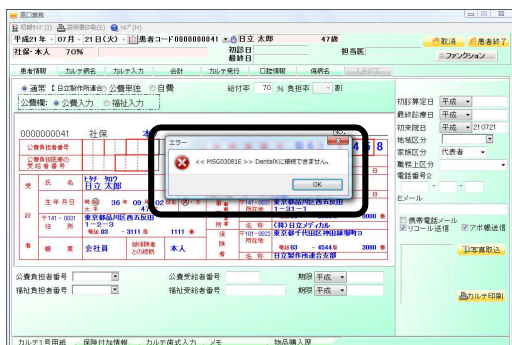


新患登録の際、自動で再送せずに「再送情報」を確認してから再送する設定になっている場合は、新患登録後【確定(F12)】すると【患者情報再送】をクリックしなくても「患者情報再送」画面（左図）が毎回表示されます。

こんなときは

「DentalXに接続できません」とメッセージが表示された場合

歯科システムで患者情報登録【確定(F12)】時に、「DentalXに接続できません。」とメッセージが表示された場合は、下記のことをご確認の上、再度歯科システムで【患者情報再送】を行ってください。

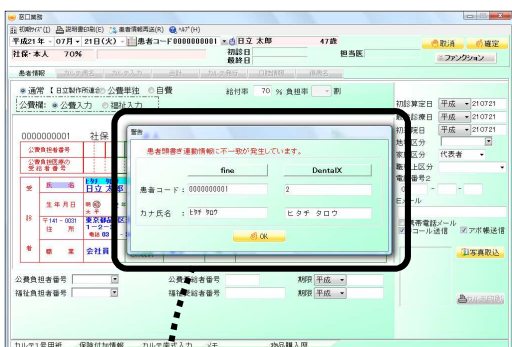


■チェック■ DentalXの電源はONになっていますか？
DentalXの電源がONになっていないと歯科システムで登録した患者情報が転送されません。DentalXを立ち上げ、立ち上がっていることを確認してから再度歯科システムで【患者情報再送】を行ってください。

■チェック■ 歯科システムとDentalXをつなぐケーブルは外れていませんか？
ケーブルが外れていると歯科システムで登録した患者情報が転送されません。ケーブルをつなぎ直して歯科システム・DentalX共に再起動後、再度歯科システムで【患者情報再送】を行ってください。

「患者頭書き連動情報に不一致が発生しています」と表示された場合

歯科システムにて既存の患者さんと呼び出した時、「患者頭書き連動情報に不一致が発生しています。」とメッセージが表示される場合があります。こちらのメッセージは、「同じフリガナで歯科システム⇄DentalXとで患者コード（カルテ番号）が異なる」場合に表示されます。メッセージが表示されましたら、下記の手順で番号の付け替えを行ってください。

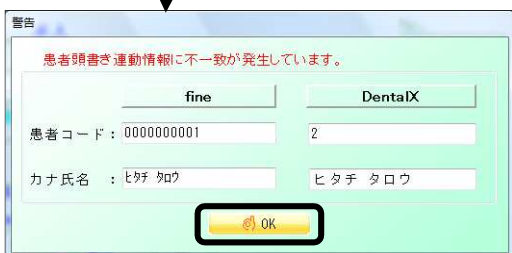


1 左図で歯科システムの患者コード(カルテ番号)と Dental XのカルテNoを確認し、【OK】をクリックします。

2 DentalXでカルテNoを歯科システムの患者コード(カルテ番号)に合わせて修正し、終了します。

3 歯科システムにて該当患者さんと呼び出し、画面左上の【患者情報再送】をクリックします。

4 「患者情報再送」画面が表示されますので「再送情報」へ修正後のカルテNoを入力し、【確定(F12)】し上書きしてください。



※カルテ番号連動時は「患者コード」が「カルテ番号」と表示



こちらへ修正後のカルテNoを入

※カルテ番号連動時は「患者コード」が「カルテ番号」と表示



注意 患者コード(カルテ番号)とカルテNoが不一致のまま使用の場合は、以降の手順を行う必要はありません。但し、歯科システムで患者さんと呼び出した際、毎回メッセージが表示されますのでご注意ください。